

VISIONARY

JOURNAL

2

doctor's voice (II) 内科・消化器内科・内視鏡内科・小児科 | 精神科・心療内科・漢方内科

対談

波多野 和樹

はたのクリニック
愛知・小牧市

櫻井 啓貴

小牧原クリニック
愛知・小牧市

誰と挑戦するか





VISIONを持つ、 ということ。

より良い未来を描き、自分自身で創っていく。

医師の夢や使命、患者さんとの向き合い方、地域社会への貢献、
家族と生活、恩師や仲間との関係、健康、資産、価値観、

これからどのような人たちに出会い、どのように時間を使うのか…。

人生のさまざまな構成要素から成る理想の人物像に向かって生きる、
「VISIONARY」= 明確な将来の展望・構想を持つ人。

「V·drug」で開業を決めたドクターたちの本物の声、視線の先が、
新しい一步のきっかけやヒントになるかもしれない。



協力できる味方と一緒に、 地元の医療とQOL向上に貢献

はたのクリニック 波多野 和樹先生

内科・消化器内科・内視鏡内科・小児科 × V·drug

藤田保健衛生大学(現 藤田医科大学)医学部を卒業。医師として同大学坂文種報徳会病院(現 ばんたね病院)・同大学病院・国立長寿医療研究センターに勤務。長野県飯田市の輝山会記念病院に赴任後、開業。

小牧原クリニック 櫻井 啓貴先生

精神科・心療内科・漢方内科 × V·drug

愛知医科大学医学部を卒業。愛知医科大学病院精神神経科医員、医療法人桜桂会 大山病院医師、愛知医科大学病院精神神経科助教。中学・高校時代を過ごした小牧で、経営の早期安定化のためのミニマム開業を行う。



個性に合った理想のミニマム開業・ワンオペ経営を形に

— 櫻井

自分なりのスタイル実現に 経験を生かし、舵を切る。

VISION 1 開業まで

Story

「V·drug 東田中店」の敷地内で、今年の春に2軒のクリニックが5日違いで開業。院長は、この地にゆかりがある同年代のお二人です。診療科目もテナント・戸建ての形態も経営戦略も異なるそれぞれのビジョン、地域医療への思いとは。「開業して楽しいです」。共通した前向きな一言には、自分らしく生きる自信がうかがえました。

波多野 僕はともと開業志向。リハビリテーション科の医師として経験を積んだ後、長野県の過疎地域の病院へ。総合診療科のCTやMRIなどの医療機器がそろう環境で、多く学ばせていただきました。その影響を受け、自分も総合内科として患者さんに寄り添い、リハビリテーション科専門医の知識・スキルを最大限活用してあらゆる疾患の管理ができる「一人総合病院」みたいなスタイルを選択。投資額と相談し、胃カメラ、大腸カメラ、CTなどの先進的な医療機器を充実させました。

櫻井 僕が精神科医の道を進んだ直後は、開業は選択肢の一つでした。大学病院で数年ガシガシ働いて、民間病院へ。最初の1ヵ月で民間病院でできることがまだあると気付き、自分が得意なこと・やりたいことのバランスや今後のライフプランをいろいろ考えると、開業がいいなと。それなら早い方がいいし、だからと言つてリスクをとるのは性に合いません。器がちっちゃい僕なりにどうやって戦うかを考えて目指したのは経営面を気にせず、診療に集中できるベストな形で、初期投資とランニングコストを抑えるミニマム開業。支出を減らし、人事労務で悩まないように看護と一緒にやる意味を感じましたね。

**テナントも戸建ても良し。
ドラッグストアと組む理由。**

櫻井 開業地は地元の小牧を中心、車で30分から1時間の範囲内で検討。ミニマム開業にはドラッグストアと組むのが有利だということは、僕の中で決まっていました。「調剤薬局と駐車場を探す煩わしさがない。待ち時間に買い物ができる」というメリットもあります。

波多野 僕は開業コンサルタントからドラッグストアを紹介してもらい、10店舗くらいを全部見に行きました。様々な物件を吟味した結果、ドラッグストアの立地が自分のイメージやファーリングにも合い、一緒にやる意味を感じましたね。

師と事務スタッフを雇わず、一人ですべての業務を行う、今のワンオペ経営のスタイルになりました。

波多野 「開業は早く」ですよね。相談していた恩師も「やるなら早い方が良い。ければ体力で何とかなる。あと10年経つて開業となると頑張れない」とずっと後押ししてくれていました。

櫻井 勢いで行くところはありますね。ビジネスの観点からしても、今後の開業は人口動態と医療体制から劣勢になることが多いです。

櫻井 僕は新規出店と合わせたコストダ

ウンを狙いたくて、直接電話でドラッグ

ストア各社に問い合わせました。小牧に

出店計画中の「*V-drugs* 東田中店」のテナ

ント情報をもらい、点と点が見事にマッ

チ。担当者さんにお話を聞いて信用でき

たのと、条件面も良くて即決でしたね。建

物の設計と同時進行で打ち合わせ、入居

場所や空間の理想を実現しました。



難しいですよ。

櫻井 勤務医は診療に集中しやすく、

様々な刺激を受ける機会も多くあります

が、自分のスタンスがある程度決ま

り、今ある力を生かして医療貢献するな

ら、開業医の方がたくさんできるかなと

思います。

櫻井 自分のやりたい診療スタイル

と、患者さんの層がぴったり合っている

イメージです。もちろん、莫大な投資を

しているので経済的な不安はあります

けれど、今はドキドキしながら安心して

やっています。開業直後の1週間くらい

で進行大腸がんを見つけて総合病院に

送った人が、その数カ月後に還して感

謝の気持ちを伝えに来てくださって。地

元の方の命を救える医師で良かったと

思って出来事もありました。

櫻井 僕の診療は勤務医のころと変わ

らないスタイルですが、今のクリニック

は勤務医院よりも敷居が低くなるので、

思う出来事もあります。

櫻井 僕は開業して良かったです。予想ど

おりのこともあるれば、思いもよらない大変

なこともいろいろ起こり、エネルギーを使

う場所が経営やこれまでとは違うことに

変わりました。ワンオペ経営のメリットを

十分受けている、逆にデメリットも課題と

して見えてきましたが、今の形態だった

り、業務ルールの最終決定権が自分にある

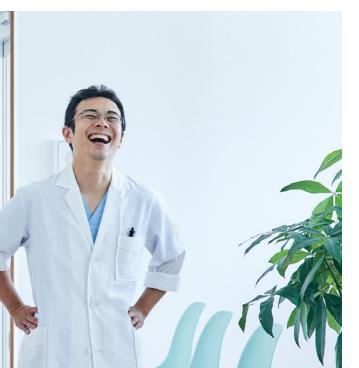
状態でやれるのはやりがいがありますし、

楽しいです。

波多野 僕も楽しいです。業務ルールのお

話がありましたけど、勤務医だったら、自

分のやり方で自由に進めるのはなかなか



VISION 2 現在

オープン半年で感じる

開業のやりがいと楽しさ。

櫻井 僕は開業して良かったです。親が喜んでくれているので親孝行としても良かつたです。運命的なものってありますよね。

櫻井 ご縁があるかないかは大事。

「医は一期一会」の思いで、すべての方に安心と満足を —— 波多野

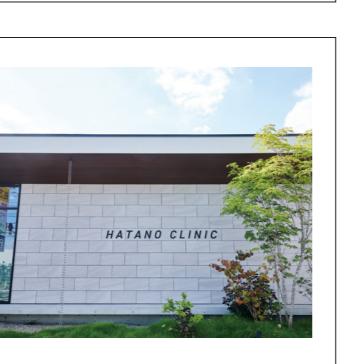


30年くらい働くつもりなので、長く自分のやりたいことやりながら、経営をしつかり軌道に乗せることができることが大事。幸いにも順調に進んでいますが、ちゃんと地に足つけてといふところです。

櫻井 僕も最初のスタートダッシュに恵まれて、成長曲線的にはちょっと緩やかになりつつありますが、まだ右肩上がりで全然やれそうです。治療を終えて通院しなくなつたけれど、「*V-drugs*」を利用する地元のおばちゃんたちに、「あのクリニックいいよね。ちゃんと診てくれるの」とみたいなことを世間話で言われるのが、ちっちゃいようで大きな夢ですね。

30年くらい働くつもりなので、長く自分のやりたいことやりながら、経営をしつかり軌道に乗せることができることが大事。幸いにも順調に進んでいますが、ちゃんと地に足つけてといふところです。

櫻井 僕はもう一人の常勤スタッフを雇い、2診体制で内科をフル稼働していくのが理想です。



Clinic Information

精神科・心療内科・漢方内科
小牧原クリニック
開業日 2022年4月1日
Add. 愛知県小牧市東田中2010-1
名鉄小牧線「小牧原駅」徒歩12分
Tel. 090-2465-3256
(問い合わせはLINEまたはメール)
Web. komakiharaclinic.crayonsite.com



内科・消化器内科・内視鏡内科・小児科
はたのクリニック
開業日 2022年4月6日
Add. 愛知県小牧市東田中北反田2011
名鉄小牧線「小牧原駅」徒歩12分
Tel. 0568-48-1115
Web. www.hatano-cl.net



不登校児童がどこにも誰にも話せないことを話せる場所を提供する時もあります。地域での役割というか、うちがで

きることを感じられるのも開業して良かった点ですね。

ドラッグストア、調剤薬局、クリニックのより良い関係。

「*V-drugs* 東田中店」敷地内の歩い

て行ける距離に、うちと波多野先生のクリニックがあり、連携しやすいのもあり

がたいです。

波多野 徒歩1分もかかりませんね。

メンタル不調の患者さんでも体

を見逃さないように。大病院ではなく、

内科医にすぐ診てもらうことが大事な

症例は、真っ先に行ける「はたのクリ

ニック」を紹介しています。波多野先生

は同年代なので、同期の研修医と同じよ



「V・drug」開業支援の特設Webページでは、さらに詳しい情報を更新中。



中部薬品株式会社

〒507-0078 岐阜県多治見市高根町4-29
Tel. 0572-27-3911 Fax. 0572-27-3912
www.vdrug.co.jp

お問い合わせフォームからのご連絡は

24時間受け付け、順次お返事いたします。

各関係業者への連携や多岐にわたる資源を生かして
全力でサポートしますので、どんな些細なことでも、
まずは中部薬品 医療開発部宛にお気軽にご相談ください。



お問い合わせフォーム